

## 児童朝会 講話 ■令和5年2月13日

### No.30 「けが 3」

おはようございます。校長先生の声、みんなの心に届いていますか？

さて、前回のお題は大きなけがをどこでしましたか？という質問に、これまた多くのお友だちが回答していただきました。ありがとうございました。校内より校外での方が少し多いことがわかりました。校外では公園や道路、家の中などいろいろなところでケガが起こっているようです。

さて、今日からは大隅西小学校の中のケガの様子を考えていきます。すべて保健室の小山先生がまとめてくれたデータをもとにしています。

まず、ケガと病気（おなか痛、熱っぽいなど）どちらの方が、保健室にいく割合が高いと思いますか？

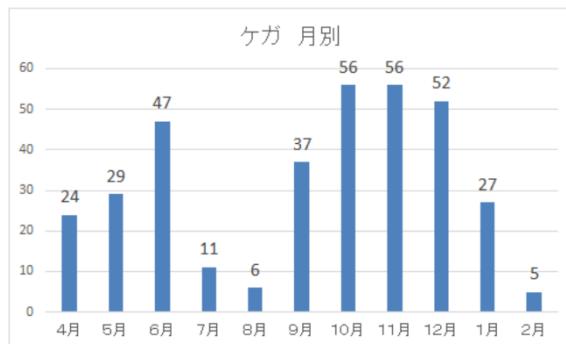
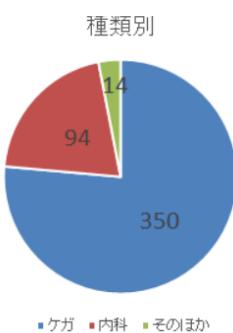
学校のケガは男子と女子、どちらかが多いでしょうか？男子の方が少しだけ多いです。ちなみに、病気に関しても少しだけ男子の方が多いですね。

では、学校の中では、どこでケガは多くおこっているでしょう？運動場が圧倒的に多いのです。運動場で遊ぶときは、十分注意をしてください。

次に学年別でみていきますと、3年生が一番よくケガで保健室におとずれていることがわかりました。3年生のみなさん、注意してくださいね。

次に何月が一番ケガが多いと思いますか。少し周りの人と聞き合ってみてください。

では、正解のグラフをみていきましょう。



どうでしょう？なぜ6月が多いと思いますか？

そう、梅雨で雨が多く、廊下などが滑りやすいからですね。では、10月や11月が多いのはなぜでしょうか？ちなみに昨年度のグラフはこちらです。



昨年も6月は多いのですが、11月は少ないです。ある行事が春に移動したことが大きな理由と考えられていますが…。

正解は、運動会が春に移動したことです。なぜ運動会があるとケガが減るのでしょうか。それはケガは、緊張しているときと、ゆるんでいるときどっちが多いかを考えたらわかります。

ケガをしないようにと緊張しているからこそ、ケガが減るのです。だから、休み時間など、ふざけているとケガが多くなるのです。

ここまでまとめとして、6月、運動会のないころの休憩時間、運動場で遊ぶときは、ケガに十分注意をしましょうということが言えますね。

本日のお題は、皆さんがどんなときに大きなケガをしているか教えてください。本日も最後まで聞いていただきありがとうございました。